



## 自ら学び考え、行動する力を育む



岩内西小学校長 古館 昭仁

19日(金)の始業式。学校に子供たちの明るい笑顔と元気な歓声(あまり大きな声はまだ出せません)が戻ってきました。夏季休業中には、保護者、地域の皆様が、子供たちの生活を見守ってくださり、ありがとうございました。おかげさまで大きな事故もなく、無事2学期を迎えることができました。今年の夏は暑い日が多く続き、夏休みらしい夏でした。そんな中でも朝夕に吹く風に、少し秋の空気を感じるようになりました。いつの間にかツバメの飛ぶ姿を見なくなり、代わりにトンボが飛び交う光景、虫の声も聞かれ始めました。残暑も続いておりますが、季節は確実に進んでいます。

さて、2学期を前に先生方と7月に実施しました学校評価をもとにした1学期の反省を行いました。保護者アンケートの回収率が80%を超えるなどご協力に感謝申し上げます。詳しい結果は改めてのお知らせとなりますが、教職員、児童、保護者それぞれの数値での評価は概ね3.0以上と昨年度より向上しております。今回はその中で評価が比較的低かった3点について皆さんと考えたいと思います。

1点目は「家庭学習の習慣化(学年×10分)→保護者2.7」です。学んだことを確実に身に付けるためには、自主的な学習の習慣化が欠かせません。全国学力学習状況調査の結果から家庭学習の時間と教科の平均正答率の関連は、「3時間以上の子の結果→小国語70.4% 1~2時間(推奨)→同65.6% 30分以内→同55.3% 全くしない→同45.5%」(R3実施分)と大変顕著です。

2点目「本に興味を持ち、家庭で読書をしていますか?→保護者2.2」3点目「自分の目標に粘り強く取り組んでいますか?→保護者2.9」です。傾向としては「うちの子は進んで学習しないし、本はあまり読まない。やると決めても長続きしないしすぐにあきらめてしまう。」といったところでしょうか。

では、どうしたらよいのでしょうか?先日学校に届いた資料を見ると「**自ら学び考え、行動する力を育むポイント**」として次のようなことが書いてありました。①**ほめる**「がんばってきたこと、挑戦しようとしたことを認めて、ほめ、やる気を育てましょう」②**見守る**「家庭学習の計画を立て、取り組み姿勢を見守り、応援して、自主性を育てましょう」③**決める**「スマートフォンやゲーム。そして、読書の時間の約束を家族と一緒に決め、1日の時間を大切にすることを育てましょう」ぜひご家庭で考え、取り組んでいただき、その結果を学校に教えてほしいと思います。私も一緒に作戦を考えていきたいと思っています。

2学期の始業式に、私から「一人ひとりが自分が挑戦したいことを目標にして、それを達成するためには、何をどのように行ったらよいか、具体的な手だてを決めましょう」と話しました。お子さんの「手だての相談」にのって、たくさん「ほめて、見守り、決めて」あげてください。私もします。

## 子供の学びへの意欲を高めるためのチェックリスト(振り返ってみてください)

- 毎日、朝食をとる。
- 毎日、同じくらいの時刻に寝る、起きる。
- 家庭学習の時間を決めている。
- 自分で計画を立てて勉強する。
- 宿題、予習、復習をする。
- 読書する。
- 自分の特徴に気づき、良い所を伸ばしている。
- 物事を最後までやり遂げ、うれしかった経験がある。
- 学校のきまりを守っている。
- 人の気持ちが分かる人間になりたいと思っている。
- 家庭と学校の出来事について話をする。
- スマホやSNSに触れる時間を決めている。
- TVを見る時間やゲームをする時間を決めている。
- 地域や社会の出来事に関心がある。
- 地域や社会をよくするために何をすべきか考えたことがある。
- 新聞を読んだり、ニュース番組を見たりしている。(以上のような環境を家族とともに作りましょう)

